

今月のおすすめ図書

◆一般図書

美しい日本の季語



金子兜太／監修 誠文堂新光社

季語は日本ならではの美しい言葉です。空や花など身近な自然の変化を感じることができます。お気に入りの季語を見つけて、季節を楽しんでみませんか？

ときめく金魚図鑑



尾園暁／写真・文 山と溪谷社

伝統的な品種から最近登場した品種まで、60種以上の金魚を紹介。金魚の特徴や飼育難易度まで丁寧に解説しています。

♥児童図書

ふらいぱんじいさん



神沢利子／作 堀内誠一／絵 あかね書房

たまごをやくのが大好きなふらいぱんじいさんは、あるときからたまごをやかせてもらえなくなり、旅にでることになりました。

フェリックスと異界の伝説1

羽根に宿る力



エリザベス・ケイ／著 あすなる書房

少年・フェリックスが迷い込んだ不思議な世界。そこでは人間が“伝説の生きもの”で、科学が“魔法”だった!?

ぶらり らいぶらり

米子市立図書館からのお知らせ

米子市立図書館 (☎22-2612 FAX22-2637)

開館時間 平日：午前9時～午後7時

土・日・祝日：午前10時～午後6時

今月の休館日 毎週月曜日、31日(月末資料整理)

「高校生のためのビジネスプラン作成講座」

開催!

企画や事業計画の作成に役立つ、基本的な考え方や手法を学びます。ビジネスの知見を深め、社会人や大学生になってから生かせる力を養いませんか？



◇と き 8月2日(火) 午前10時～午後4時
(全4限)

◇対象

鳥取県内の高校生、高専生(1～3年)からなるグループまたは個人

◇参加費 無料

※くわしくは米子市立図書館ホームページか館内設置のチラシをご覧ください。

今月の催し (☆印は要事前予約)

「おはなし会」

▽木曜おはなし会(ほしのぎんか・火曜の会、図書館職員)(☆)
毎週木曜日 午前10時40分

▽おはなしかご(米子おはなしかご)

(☆) 16日(土) 午前10時30分

▽夕方おはなし会(図書館職員)(☆)

12日(火) 午後4時

「各種講座」

▽つづし読書会『深い河』遠藤周作著

(講談社文庫)(初めの方☆)

2日(土) 午後2時

▽楽しく漢文に学ぶ会(初めの方☆)

3日(日) 午後1時30分

▽いきいき長寿音読教室(☆)

12日(火) 午後3時

13日(水) 午前10時30分

(8月の予約は8月2日(火)受付開始)

▽百人一首を読み解く

9日(土) 午後1時30分

▽鳥取大学サイエンスアカデミー

9日(土)、23日(土) 午前10時30分

▽古文書研究会「多比能實知久佐」ほか

23日(土) 午後1時30分

▽伯耆文化研究会「米子医専から鳥取

大学医学部まで」豊島良太さん

9日(土) 午後1時30分

▽「コロナ禍で見えてきた読み聞かせ

の格差」末宗辰彦さん

2日(土) 午後1時30分



米子水鳥公園の指導員（レンジャー）が
日々の活動をご紹介します！

米子水鳥公園 レンジャー通信

文／米子水鳥公園統括指導員 桐原 佳介

夏休みが近づくとつれて、小学生の皆さんの中には、今年はどうなる自由研究をやるのか、悩む人もいるのではないのでしょうか。そのような人はぜひ、生き物をテーマにした自由研究を試してみてください。

水鳥公園には、さまざまな動植物があります。そしてネイチャーセンターには、生き物に関する資料がたくさんあります。さらに、指導員に生き物についての質問ができます。このように水鳥公園には、生き物の自由研究に必要なことがそろっているのです。

生き物の自由研究をしませんか？

水鳥公園では毎年夏休みに、生き物の自由研究に取り組む小学生を対象に、「子ども自由研究応援企画」と題してさまざまなイベントを開催しています。昆虫の捕まえ方や種類の調べ方、標本の作り方やそのために必要な道具などをくわしく学びます。もちろん、昆虫以外の生き物の研究をしたいと考えている人も、どのように研究を進めればよいのか、適切なアドバイスを受けることができます。

この夏休みは、水鳥公園を活用して、自由研究に取り組んでみませんか。



トラップで採集した昆虫



標本箱づくり

美術館通信

企画展

すずきやすお こぐちもくはん
「鈴木康生 木口木版 ～暗闇に光を刻む～」

会期 7月16日(土)～8月21日(日) [水曜日休館・観覧無料]

本展は郷土ゆかりの作家の活動を紹介する企画展で、鳥取県西伯郡岸本町（現・伯耆町）出身の鈴木康生（1969～）を紹介します。鈴木は木口木版の版画家として現在活躍中です。版に人間や動植物の息遣いや存在感、そして鈴木が感じた気持ちまでも彫り上げて表現しています。

本展では受賞作から最新作まで約80点を展示し、鈴木の活動とともに木口木版の魅力を紹介します。また、会期中関連事業として、作家によるオープニングトーク、実演、木口木版ワークショップなどを行います。（くわしくは25ページ）

☎ 米子市美術館（☎ 34-2424、FAX 33-0679）



《楽園》2000年 木口木版 紙 28.0×45.0 (cm)